



なぎさの四季

始良市立松原なぎさ小学校

進級の 学び舎めざす 児らの顔

校長 黒江 真一郎

この度の人事異動で、鹿屋市立田崎小学校から参りました黒江真一郎と申します。これから、皆様に色々と教えていただきながら一生懸命頑張ります。よろしくお願ひいたします。

学校便り第1号を発行するにあたり、タイトルを「なぎさの四季」としました。校名は地名に由来したものがほとんどですが、「松原なぎさ」には創設時の人々の想いがあり、詩情をまとう素敵な校名だなと感じています。この学び舎で教児が、それを支えていただく家族や地域の方々が、共に成長し合う「共育」の様子をお伝えしたいとの想いを込めて命名しました。ご愛読よろしくお願ひいたします。

【令和5年度学校教育目標】

自立に向けて、主体的に学び、考動する子どもの育成

始業式では、子どもたちに、日本一のガジュマルの巨木（和泊町国頭小）の種から育てた苗「コジュマル」を紹介し、「成長はすぐには表れません。でもコツコツ努力を続ければ、必ず成長します。みなさんは可能性の塊です。自分の目標をしっかりとって努力を続けましょう。」と話しました。（「コジュマル」は校長室で、子供たち、先生方と共に成長していきます。）

また、入学式では、133名の地域の宝である元気な子供たちの入学をお祝いしました。ご多用中、式に参列いただいた来賓各位並びに保護者、地域の方々に心よりお礼申し上げます。

ピカピカの1年生を加えて、本年度は全校児童706名、学級数は、新たに特別支援学級「はばたき」3学級を加えた32学級でのスタートとなります。一人一人の学校生活が楽しく充実し、やる気と笑顔が日本一輝く松原なぎさ小となるよう、52名の精鋭教職員が一丸となって頑張ります。本年度もご協力よろしくお願ひいたします。



6年前の「コジュマル」
（日本一のガジュマルの子ども）

少し寒いけど、もりもり食べて大きくなるぞ



和泊町立国頭小学校の「日本一のガジュマル」

「早寝・早起き・朝ごはん+歩いて登校」を土台に！



6年間でここまで成長できました。これからもっと大きくなるぞ。

- ★ 「やる気と笑顔 日本一」の松原なぎさっ子に育つためには栄養と睡眠が不可欠です。新年度スタートの今こそ、「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣化の時です。学校と家庭と力を合わせ、成長の土台づくりを進めていきましょう。
- ★ 本校は「あいらっ子見守り隊」「ゆずまつクラブ」等の地域・PTAの方々に登校時の見守りをいただいています。歩いて登校することがKYT（危険予知トレーニング）の積み重ねとなり、命を守る生きて働く力となります。「必ず止まって確認。」を添えて送り出してくださいね。

